

Traveller HD

トラベラーHD

取扱説明書

Version 1.5

Copyright 2017 Optelec, the Netherlands
All rights reserved



目次

1. はじめに	4
1.1. マニュアルについて.....	4
2. 安全上のご注意	5
3. ご注意ください	7
4. 内容物	9
5. お手入れの方法	9
6. 各部の名前	10
7. 実際に使用する	11
7.1 機器の使用開始.....	11
7.2 前後、左右へ読み進める.....	12
7.3 モニターをたたむ.....	13
8. バッテリーの充電	14
8.1 充電方法.....	14
8.2 待機モードと自動電源オフ機能.....	14
8.3 電池残量の警告.....	15
9. ボタン・機能説明	16
10. メニューでできること	21

10.1	メニューの画面起動.....	22
10.2	メニュー画面での操作.....	22
10.3	メニュー画面の終了.....	23
	メニュー: Information.....	23
	メニュー: Images.....	23
	メニュー: Brightness.....	27
	メニュー: Power.....	28
	メニュー: Sound.....	33
	メニュー: Light.....	34
	メニュー: Color.....	35
	メニュー: Reset.....	37
11.	仕様	39
12.	保証とアフターサービス	40
13.	お客様相談室	42

1. はじめに

この度は、トラベラー HDをご購入いただきありがとうございます。この商品は Optelec (オランダ)の携帯型拡大読書器です。

本機は、いろいろな場所で、シンプルかつ快適に使えることを重視して設計されています。

1.1. マニュアルについて

このマニュアルは、トラベラー HDの機能と操作をご理解いただくためのものです。ご使用前に最後までご一読ください。

ご使用方法に関するご質問やご意見は、最後のページに記載のお客様相談室またはお買い求めの販売店までご連絡ください。

どうぞトラベラー HDを十分にご活用ください。

2. 安全上のご注意

安全なご使用のために

本機を誤った使用方法でご使用頂きますと、火災や感電といった事故の原因となることがあり危険です。以下の注意事項を必ずお守り下さい。

- ◎ 「安全上のご注意」の内容を必ずお守り下さい。
- ◎ 万一、異常が起きたら、電源スイッチを切り、電源ケーブルをコンセントから抜き、その他のケーブルを本機から抜いた後にお求め頂きました販売店又は弊社までご連絡下さい。
- ◎ 故障が起きたら、修理が完了するまでは再度本機を使用しないで下さい。

安全上のご注意

安全にお使いいただくために…

必ずお守り下さい

この「安全上のご注意」は本機を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために守っていただきたい事項を示しています。次の表示と図記号の意味をよく理解してから本文をお読み下さい。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

図記号の意味

	名称：注意 意味：注意（しなければならないこと）を示すもので、具体的な注意内容は近くに文章や絵で示します。
	名称：禁止 意味：禁止（してはいけないこと）を示すもので、具体的な禁止内容は近くに文章や絵で示します。
	名称：風呂場・シャワー室での使用禁止 意味：本機を風呂場やシャワー室で使用することで火災・感電などの損害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容が書かれています。
	名称：接触禁止 意味：接触すると感電などの傷害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容が書かれています。
	名称：分解禁止 意味：本機を分解することで感電などの傷害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容が書かれています。
	名称：強制 意味：強制（必ずすること）を示すもので、具体的な内容は近くに文章や絵で示します。
	名称：電源プラグをコンセントから抜く 意味：使用者に電源プラグをコンセントから抜くよう指示するもので、図の中に具体的な指示内容が書かれています。



警告



本機の分解や改造を行わない。火災や感電等の事故の原因となります。点検や修理は必ずお求めいただきました販売店または弊社に依頼して下さい。



本機を爆発物、引火物の周辺で使用しない。火災、爆発等の原因となります。



本機の内部に水や金属類（ヘアピン、クリップ等）を挿入しない。感電等の事故の原因となります。



万一水や金属類が入ったときは、すぐに本機の電源を切り、電源ケーブルと接続ケーブルを抜く。それから、お求めいただきました販売店または弊社まで連絡して下さい。



本機の電源は日本国内の商用電源（AC100V 50/60Hz）のみで使用。海外での使用やこれ以外の電源での使用は故障、火災や感電等の事故の原因となります。

安全上のご注意



電源ケーブル・接続ケーブルは机や棚、本機や他の重量物の下に挟まらないようにする。また、ストーブ等の熱器具の付近に近づけない。ケーブルが傷つきますと火災や感電等の事故の原因となります。



本機より煙が出ている場合や異常な音・臭いがする場合、本機を転倒・落下した場合やキャビネット等が破損したような場合にはすぐに本機の電源を切り、電源ケーブルと接続ケーブルを抜く。それから、お求めいただきました販売店または弊社まで連絡して下さい。異常状態や故障状態のまま使用しますと、火災や感電等の事故の原因となります。



雷が鳴りはじめたら、本機、電源プラグ、ケーブル等に触れない。感電の原因となります。



必ず付属のACアダプタを使用する。他のACアダプタを使用すると、火災や感電の原因となります。



注意



本機は、水平で本機の底面積とテーブルの移動範囲よりも十分に広い安定した机の上等で使用する。傾斜のある場所や不安定な場所、重量物が積載できない場所で使用しますと、転倒等による事故の原因となる場合があります。



本機は縦置き設置です。本機の機体印刷文字が正立の状態を使用する。縦置き以外での使用は転倒等による事故の原因となる場合があります。



本機を気温・湿度の非常に高い場所やほこり・粉塵の多い場所で使用しない。火傷等の事故の原因となる場合があります。ご使用に適した温度は0~40℃、湿度は30~80%です。



本機を直射日光の当たる場所やストーブ等の熱器具の付近に置かない。本機内部の温度が上昇し、火傷や火災等の事故の原因となる場合があります。



濡れた手で電源ケーブル・接続ケーブルの着脱を行わない。感電等の事故の原因となります。



ケーブルの着脱にはケーブルのプラグ部を持って確実に行う。ケーブルを無理に引っ張ったり、無理に曲げたりしますとケーブルが傷つき、火災や感電等の事故の原因となる場合があります。



本機の電源の投入は各ケーブルの接続が全て終了してから行う。また、ケーブルの着脱は電源が投入されていないことを確認してから行う。感電等の事故の原因となる場合があります。



電源コンセントの差し込み口付近はほこりがたまらないよう、定期的に清掃する。火災等の事故の原因となる場合があります。



本機が出力する照明や表示光に目を近づけて長い時間覗きこまない。視力の低下などの事故の原因となる場合があります。



清掃等のお手入れの際には、本機の電源を切り、電源ケーブルをコンセントから抜いてから行う。電源を投入したままや、電源ケーブルを接続したままの状態でお手入れをすると、感電等の事故の原因となる場合があります。



購入後の定期的な点検や内部の清掃は、1年程度を目安に、購入した販売店または弊社に相談する。本機の内部にほこりがたまったらそのまま使用しますと、火災や感電の原因となる場合があります。



本機を足場や踏み台にしたり、上に乗ったりしない。故障や転倒による事故の原因となる場合があります。特に小さなお子様のいる環境ではご注意ください。



テーブル移動用のレールには手を触れない。挟まれて事故の原因となる場合があります。



本機にモニターテレビを積載して使用する場合には、モニターテレビが転倒しないよう、付属の保持バンドを必ず併用する。転倒による事故の原因となる場合があります。



本機を移動する場合には積載されたモニターテレビを本機から下ろし、電源ケーブル・接続ケーブルを抜いてから移動する。モニターテレビが積載されたままやケーブルが接続されたまま移動すると、感電や積載物の落下による事故の原因となる場合があります。



本機を長期間使用しないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜く。火災の原因となる場合があります。

3. ご注意ください

- 本機を落としたり、ぶついたりしないしないでください。また、本機に強い圧力をかけないでください。
- 本機はモニター部が前後左右にスライド、ロールする構造ですので、落下させないように十分ご注意ください。
- 磁気や電磁波が発生するところ(電子レンジやテレビなど)からは、できるだけ離れて使ってください。磁気や電磁波の影響で画像が乱れることがあります。
- 異常に温度や湿度が高くなる場所(真夏の車内やトランクなど)に放置しないでください。製品の破損や故障の原因になります。
- 必ず付属のコード、ケーブルを使用してください。また、コード類は無理に引っ張ったり曲げたりしますと、断線の原因になります。コードを外す際はプラグ部分をもって、抜き差ししてください。
- 周囲で殺虫剤や揮発性のものを使う際は、本機にかからないようにしてください。外装ケースの変質や塗装剥がれの原因になります。
- ゴム製品やビニール製品を長時間接触させたままにしないでください。外装に影響を与える可能性があります。
- 液晶モニターを強く押さないでください。画面にむらが出るなど、故障の原因になります。寒冷地などで本機が冷えきっている場合、電源を入れた直後は液晶モニタが通常より少し暗くなる場合があります。内部の温度が上がると通常の明るさに戻ります。
- レンズ面を強く押さないでください。レンズ破損の原因になります。
- レンズを太陽に向けたまま放置すると、集光により故障の原因

因になります。屋外や窓際に置く際にはご注意ください。

- レンズ表面に汚れがついた場合は、レンズの表面を柔らかい布で軽くふき取ってください。
- ACアダプタを使用中、ACアダプタ内部で発振音がある場合がありますが、異常ではありません。
- ACアダプタを使用中はACアダプタが熱くなりますが、異常ではありません。ただし、長時間ACアダプタに皮膚が触れないようにしてください。
- 長時間使用しないときは、本機を涼しく湿気のない、なるべく温度が一定のところに保管してください。奨励温度は15°C～25°C、奨励湿度は40%～60%です。
- 押入れや戸棚に本機を保管する場合、乾燥剤(シリカゲル)と一緒にいれることをお勧めします。

➤ 液晶画面に関するご注意

液晶の取扱いに関して、次のことに注意してください。

液晶画面はガラスでできてます。液晶部分に物を当てたり、強く押さえたり、本体を落としたりするなどの外部からの要因によって、割れることがあります。取扱いには十分注意してください。

なお、液晶割れや画面に傷をつけた場合は、保証期間中でも、有償修理となります。

もしも、液晶が割れた場合は、液晶画面や液晶画面から漏れた液体には絶対に触らないでください。

4. 内容物

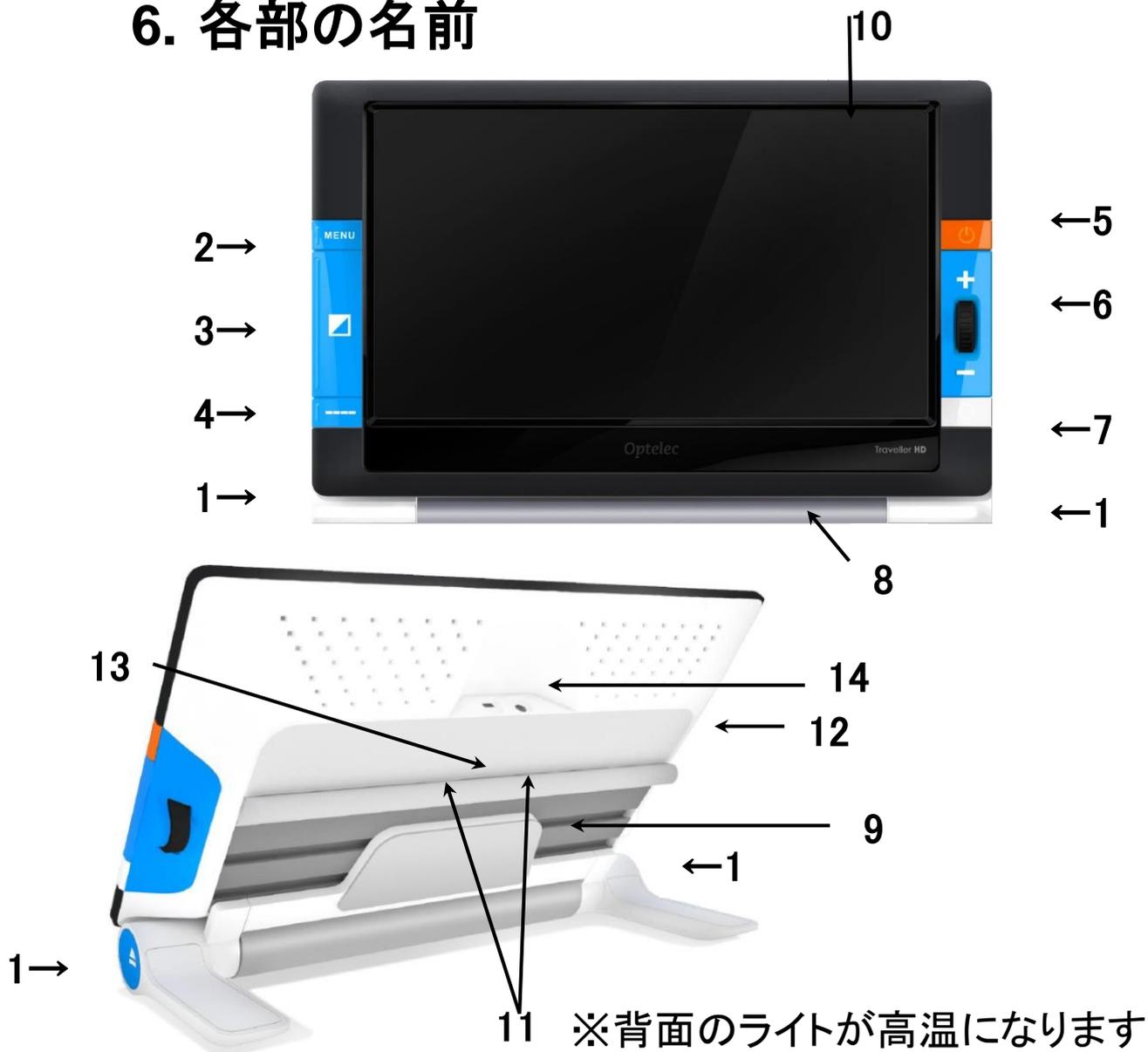
パッケージの中に、以下の物が全て入っているかご確認ください。もし不足がある場合は、ご購入いただいた販売店にご連絡ください。

- 本体
- ソフトケース
- AC アダプタ
- レンズクロス
- 保証書・ユーザー登録用紙
- 取扱説明書

5. お手入れの方法

お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いておいてください。柔らかい乾いた布でほこりや指紋を拭いてください。ディスプレイ専用のクリーンキットなどをご使用の際は、その注意書きに従ってください。溶剤を使うと外装ケースが変質したり、塗装が剥がれたりする可能性があります。レンズやミラー部をクリーニングするときは、水や洗剤を使用しないでください。

6. 各部の名前



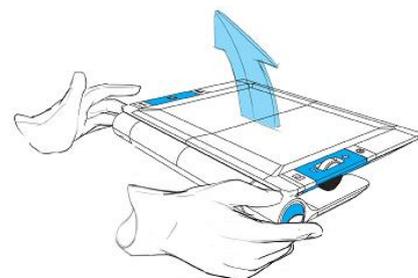
- | | |
|-------------|---------------------------|
| 1. ロック解除ボタン | 8. ローラー部 |
| 2. メニューボタン | 9. スライド部 |
| 3. モード切替ボタン | 10. モニター |
| 4. ライン表示ボタン | 11. ライト |
| 5. 電源ボタン | 12. AC アダプタ接続口/LED |
| 6. 倍率変更ダイヤル | 13. カメラ |
| 7. シャッターボタン | 14. マイクロUSB 端子 エンジニアリング専用 |

7. 実際に使用する

7.1 機器の使用開始

1. トラベラーHD のモニターを上にして、倍率変更ダイヤルがモニターの右側になる向きに、置いてください。

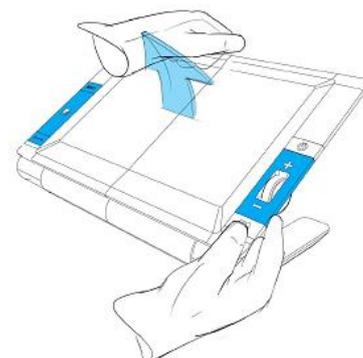
2. トラベラーHD の手前の両側にある青い「ロック解除ボタン」(ローラーの外側)を押してください。



モニターがロックが解除され、起き上がり、電源が入ります。

※電源が入ってから映像が表示される間に、カメラのズーム音がすることがありますが、故障ではありません。

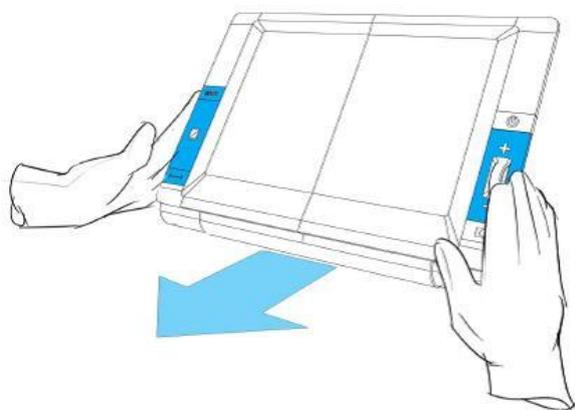
3. モニター一部を固定される位置まで持ち上げてください。このカタチで拡大読書器としてお使いください。



7.2 前後、左右へ読み進める

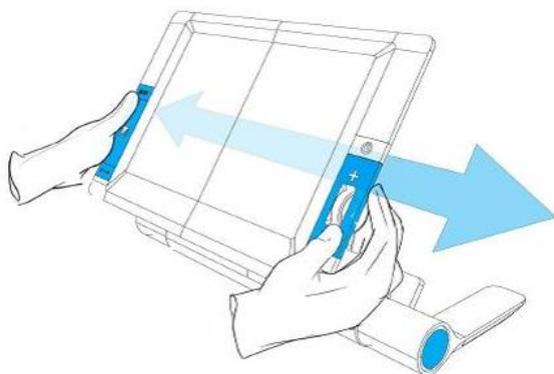
トラベラーHD をあなたが読みたいものの上に置いてください。

縦方向に読み進めるときは、ローラーを使ってトラベラーHD を前後に動かします(2a.)。



2a.

横方向に読み進めるときは、モニター部分を左右へとスライドさせます(2b.)。



2b.

7.3 モニターをたたむ

1. トラベラーHD のモニターを上にして、倍率変更ダイヤルがモニターの右側になる向きに、置いてください。
2. トラベラーHD の手前の両側にある青い「ロック解除ボタン」(ローラーの外側)を押してください。
3. モニター部を中央の位置に戻し、モニター部の枠を固定される位置まで両手で押し下げてたたんでください。自動で電源が切れます。



※注意 モニターの折りたたみをするときは必ず青いロック解除ボタンを押してください。無理に力を加えてスクリーンを上下させないでください。

8. バッテリーの充電

8.1 充電方法

AC アダプタ接続口(左側面): 付属の AC アダプタを、本体側面の「AC アダプタ接続口」につなぎます。

次に、電源コンセントにつなぎます。

充電が始まると、「AC アダプタ接続口」の LED が、黄色に点灯します。LED が黄色に点灯している間は、充電中です。充電が終わると、LED が緑色になり点灯します。LED が点滅する場合は、本体が高温になっている可能性があります。15分ほど待ってから、もう一度ACアダプタをつなぎなおしてみてください。

注意! 充電には必ず付属の AC アダプタを使用してください。他の AC アダプタは、充電池や本体を傷める可能性があります。最悪の場合発火する危険性があります。

8.2 待機モードと自動電源オフ機能

本機を、何も操作せずに一定の時間放置すると、自動的に待機モードとなり、画面と照明 LED が消灯します。待機モードの時は、何かボタンを押すと通常の状態に復帰

します。待機モードに入ってさらに一定時間経過すると、自動的に電源が切れます。再度起動するには、電源ボタンを押してください。

※待機モードまでの放置時間と自動で電源が切れるまでの放置時間は、メニュー画面の「Power」でお好みの時間に設定変更することができます。詳しくは、メニューのPowerの項を参照してください。

初期設定では、待機モード=never に設定されていますので自動電源オフ機能は働きません。有効にするためには、待機時間の設定を never 以外に設定してください。自動電源オフは5分間に設定されています。

8.3 電池残量の警告

 電池残量が約5%を切ると、1分毎に充電警告マークが約2秒間表示されます。電池が完全に無くなりますと、自動的に電源が切れます。

電池がなくなった場合は 8.1 に従って充電してください。
※電池残量が少なくなると、画像が乱れることがあります。その場合は、電源を切って充電を行ってください。

※連続使用後すぐに AC アダプタを接続すると、LED が点滅し充電できない場合があります。温度上昇防止の安全システムが作動しているためです。約15分間待って、本体の温度が下がってから充電してください。

※十分に充電をした直後でも、電池残量が 100%と表示をしない場合がありますが、故障ではありません。

9. ボタン・機能説明



電源ボタン(正面右上)

約2秒間の長押しで、電源の入り切りをします。起動が始まると、約 20 秒後に映像が表示されます。

※電源を入れた後にカメラのズーム音がすることがありますが、故障ではありません。

※動作が安定しないときや正しく表示しないときは、内部のプログラムが正しく読み込まれなかった可能性があります。一度電源を入れ直してください。解消しない場合は、「お客様相談室」までお問い合わせください。



倍率変更ダイヤル(正面右中央)

上へ回せば倍率が大きく、下へ回せば倍率が小さくなります。

約 2.4 倍～約 30 倍まで調節することができます。

※約 2.4～約3倍までは、画面の上下が少し欠けて、隅に黒い帯が表示されますが、これは故障ではありません。約3倍以上にすると、帯は表示されません。

※低倍率では周辺部のピントが若干甘いことがあります。これは広く表示させるためであり、故障ではありません。倍率を少し高く調節すると現象は現れません。

※ダイヤルを操作すると、カメラのズーム音がすることがありますが、故障ではありません。

※まれに倍率を上げていくときに、色が淡く表示されることがあります。倍率変更で色が正常に戻らないときは、倍率を下げてから、電源を入れ直してください。

※ピントが合っていない状態で倍率変更の操作をしても、倍率が変わらないことがあります。

ピントが合ってから、倍率を変更してください。

※倍率調節中に画像が揺れることがありますが、故障ではありません。また倍率固定時には揺れることはありません。

※オートフォーカスカメラを使用していますが、すぐにピントが合わない場合があります。その場合、ダイヤル操作で倍率を一度下げてピントが合ってから、お好みの倍率に調節してください。



モード切換ボタン(正面左中央)

このボタンを押すと、以下のカラーモードに切り換えることができます。

- ・カラーモード
- ・ハイコントラストモード1:初期設定は白黒
- ・ハイコントラストモード2:初期設定は白黒反転
- ・ハイコントラストモード3:初期設定は非表示
- ・ハイコントラストモード4:初期設定は非表示



ライトの入切 (正面左中央)

モード切換ボタンを約2秒間長押しするとライトを消すことができます。ライトの反射を排除することができます。もう一度このボタン短く押すと次のモ

ードに切り替わり、ライトが再点灯します。消灯の状態では約2秒間ボタンを押すと照明を点灯しますが、次のモードには切り替わりません。



シャッターボタン(正面・右下)

シャッターボタンを押すと、画像を一時静止します。再度ボタンを押すと動画に戻ります。

静止画状態で、シャッターボタンを約2秒間長押しすると表示されている画像を1,000枚まで保存します。保存には約10秒かかり、保存中はマークが表示されます。保存後は動画に戻ります。

※取扱上の不備や本機の故障あるいは修理によって、保存された画像データが消失することがあります。保存された画像データの消失による損害については、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。



メニューボタン(正面・左上)

約2秒間長押しするとメニュー画面を表示します。



ライン表示ボタン(正面・左下)

ライン表示ボタンを約2秒押すと画面上にラインが表示され、機器が読みたいものの上に正しく置かれているか解りやすくなります。もう一度押すとラインは消えます。



ラインの位置調整

ライン表示中にライン表示ボタンを約2秒間長押しすると位置調整できるラインが点滅し、上下に移動できることを示します。ライン点滅中にライン表示ボタンを押すたびに、上・中・下の位置にラインを移動できます。

お好みの位置にラインを設定したら、約5秒後に点滅が止まり、ラインの位置調整が終了します。

10. メニューでできること

充電電池の状態とファームウェアバージョンの確認

※ 電気残量マークおよび%には、多少の誤差があります。



保存した画像の表示と削除



画面の明るさの変更



電源の入り切りや、待機状態の時間などの設定変更



効果音の入り切り



被写体を照らすライトの点灯／消灯の切換



ハイコントラストモードの色の変更



工場出荷状態にリセット



10.1 メニューの画面起動

MENU

メニューボタンを約2秒長押しするとメニュー画面が表示されます。

10.2 メニュー画面での操作

MENU



ライン表示ボタン・メニューボタンで、メニュー項目の移動をし、モード切換ボタンで、メニュー項目を選択します。選択項目は、ライン表示ボタン・メニューボタンで変更できます。シャッターボタンで、ひとつ前のメニューに戻ります。

10.3 メニュー画面の終了



メニュー画面を終了する時は、シャッターボタンを押してください。

メニュー: Information



このメニューでは、充電電池の残量やファームウェアバージョンを確認することができます。設定を変更することはできません。メニュー項目の1番最初に表示されます。

※仕様変更に伴い残量表示までに1分～2分かかる場合があります。

メニュー: Images



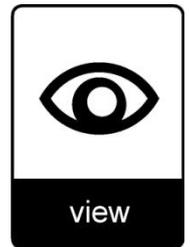
このメニューには、3つのサブメニューがあります。

- 「view」 : 保存した画像を見る
- 「delete」 : 保存した画像を削除する
- 「delete all」: 保存した全ての画像を削除する

サブメニュー「view」:

保存した画像を見る方法

- メニューボタンを約2秒長押しし、メニュー画面を表示させます。
 - メニューボタンまたはライン表示ボタンで項目を切り換えて、「images」を表示させ、モード切換ボタンで選択します。
 - メニューボタンまたはライン表示ボタンで項目を切り換えて、「view」をモード切換ボタンで選択すると画面の右側に縮小された画像が表示されます。複数の画像が保存されている場合は、メニューボタンまたはライン表示ボタンで、画像を選択します。モード切換ボタンを押すと画面全体に選択した画像が表示されます。
- ※保存した画像を拡大・縮小することはできません。
- ※次の保存した画像を選択するときは、もう一度メニューから操作してください。縮小した画像に戻る操作方法はありません。
- 動画状態に戻る時は、シャッターボタンを押してください。



サブメニュー「delete」

保存した画像を削除する方法



- メニューボタンを約2秒長押しし、メニュー画面を表示させます。
- メニューボタンまたはライン表示ボタンで項目を切り換えて、「images」を表示させ、モード切換ボタンで選択します。
- メニューボタンまたはライン表示ボタンで項目を切り換えて、「delete」を、モード切換ボタンで選択します。
- メニューボタンまたはライン表示ボタンで項目を切り換えて、削除したい画像を選び、モード切換ボタンで選択します。
- もう一度、モード切換ボタンを押すと選択した画像を削除します。削除することをキャンセルする時は、シャッターボタンを押してください。
- シャッターボタンを押すとひとつ前の選択項目に移動ができます。

サブメニュー「delete all」

保存した全ての画像を削除する方法

- メニューボタンを約2秒長押しし、メニュー画面を表示させます。
- メニューボタンまたはライン表示ボタンで項目を切り換えて、「images」を表示させ、モード切換ボタンで選択します。
- メニューボタンまたはライン表示ボタンで項目を切り換えて、「delete all」を、モード切換ボタンで選択します。
- もう一度、モード切換ボタンを押すと全ての画像を削除します。削除することをキャンセルする時は、シャッターボタンを押してください。
- シャッターボタンを押すとひとつ前の選択項目を移動ができます。



※削除中は、「Deleting images Please wait・・・」と表示されます。

※全てのイメージを削除するには、少し時間がかかる場合があります。

メニュー: Brightness

このメニューでは、画面の明るさを変更することができます。

設定方法:

- メニューボタンを約2秒長押しし、メニュー画面を表示させます。
- メニューボタンまたはライン表示ボタンで項目を切り換えて、「brightness」を表示させ、モード切換ボタンで選択します。
- メニューボタンまたはライン表示ボタンで画面の明るさを5段階に変更できます。初期設定は[5]です。
- モード切換ボタンを押すと、選んだ設定が保存されます。
- メニュー画面を終了する時は、シャッターボタンを押してください。

メニュー: Power



このメニューには、4つのサブメニューがあります。

- 「Standby」: 待機時間設定(待機/省電力モード)
- 「Power off」: 自動電源オフ設定
- 「Open」: モニターを起こすことに連動する電源設定
- 「Close」: モニターをたたむことに連動する電源設定

サブメニュー「Standby」

本機は電力節約のための待機(省電力)モードという機能があり、このメニューでは、待機モードに入るまでの放置時間を設定できます。待機モードに入った場合、メニューボタン、モード切換ボタン、ライン表示ボタン、シャッターボタンのいずれかを押しと通常の状態に戻ります。初期設定では、「never」に設定されていますので待機モードの機能は働きません。



設定方法:

- メニューボタンを約2秒長押しし、メニュー画面を表示させます。

- メニューボタンまたはライン表示ボタンで項目を切り換えて、「power」を表示させ、モード切換ボタンで選択します。
- メニューボタンまたはライン表示ボタンで項目を切り換えて、「standby」を、モード切換ボタンで選択します。
- メニューボタンまたはライン表示ボタンで項目を切り換えて、好みの時間を選び、モード切換ボタンを押すと設定が保存されます。「never」を選ぶと、待機モードはオフとなります。
- シャッターボタンを押すとひとつ前の選択項目に移動ができます。メニュー画面を終了する時は、もう一度シャッターボタンを押してください。

サブメニュー「Power off」

本機を一定時間何も操作せずに放置した場合に待機モードになり、その後、さらに放置した場合に自動的に電源が切れるまでの時間を設定することができます。初期設定では、電源オフ＝5分に設定されていますが、待機時間が never に設定されているため、自動電源オフ機能は働きません。自動電源オフ機能を有



効にするには、待機時間の設定を never 以外に設定してください。

設定方法:

- メニューボタンを約2秒長押しし、メニュー画面を表示させます。
- メニューボタンまたはライン表示ボタンで項目を切り換えて、「power」を表示させ、モード切換ボタンで選択します。
- メニューボタンまたはライン表示ボタンで項目を切り換えて、「power off」を、モード切換ボタンで選択します。
- メニューボタンまたはライン表示ボタンで項目を切り換えて、好みの時間を選び、モード切換ボタンを押しますと、設定が保存されます。「never」を選ぶと、自動電源オフ設定はオフとなります。
- シャッターボタンを押すとひとつ前の選択項目に移動ができます。メニュー画面を終了する時は、もう一度シャッターボタンを押してください。

サブメニュー「Open」

本機のモニターを起こすことと連動して電源が入るように設定することや、逆に電源が入らないように設定することができます。初期設定では、電源が入る「power on」に設定されています。

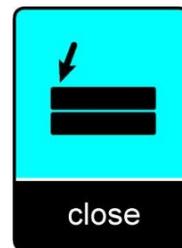


設定方法:

- メニューボタンまたはライン表示ボタンで項目を切り換えて、「power」を表示させ、モード切替ボタンで選択します。
- メニューボタンまたはライン表示ボタンで項目を切り換えて、「open」を、モード切替ボタンで選択します。
- メニューボタンまたはライン表示ボタンで項目を切り換えて、「power on」か「nothing」を表示させ、モード切替ボタンで選択すると、設定が保存されます。「nothing」を選ぶと、モニターを起こしたときに連動して、電源が入らなくなります。
- シャッターボタンを押すとひとつ前の選択項目を移動ができます。メニュー画面を終了する時は、もう一度シャッターボタンを押してください。

サブメニュー「Close」

モニターをたたむことに連動して電源が切れる設定や、逆に電源が切れないなどに設定することができます。初期設定では、電源が切れる「power off」に設定されています。



設定方法:

- メニューボタンを約2秒長押しし、メニュー画面を表示させます。
- メニューボタンまたはライン表示ボタンで項目を切り換えて、「power」を表示させ、モード切替ボタンで選択します。
- メニューボタンまたはライン表示ボタンで項目を切り換えて、「open」を、モード切替ボタンで選択します。
- メニューボタンまたはライン表示ボタンで項目を切り換えて、「power off」か「standby」か「nothing」を表示させ、モード切替ボタンで選択すると、設定が保存されます。待機モードのまま放置すると「power off」の設定時間が経ったときに電源が切れます。

「standby」を選ぶと、モニターをたたんだときに待機

モードに入って、メニューボタン、モード切替ボタン、ライン表示ボタン、シャッターボタンのいずれかを押しすと通常の状態に戻ります。「nothing」を選ぶと、モニターたたんだときに、連動して電源が切れない設定になります。

- シャッターボタンを押すとひとつ前の選択項目に移動ができます。メニュー画面を終了する時は、もう一度シャッターボタンを押してください。

メニュー: Sound



このメニューでは、効果音(ビープ音)を、鳴らすか、鳴らさないかを設定します。初期設定では、鳴る「on」に設定されています。

※効果音は、電源 ON/OFF 時、待機時間経過後、自動電源オフ時、バッテリー切時、画像保存時に鳴ります。

「off」に設定すると、すべての効果音が鳴らなくなります。

設定方法:

- メニューボタンを約2秒長押しし、メニュー画面を表示させます。

- メニューボタンまたはライン表示ボタンで項目を切り換えて、「sound」を表示させ、モード切換ボタンで選択します。
- メニューボタンまたはライン表示ボタンで項目を切り換えて、「on」か「off」を選び、モード切換ボタンで選択します。
- メニュー画面を終了する時は、シャッターボタンを押してください。

メニュー: Light



このメニューでは、背面の LED ライトを点灯させるか、消灯するかを設定します。初期設定では、点灯する「on」に設定されています。

設定方法:

- メニューボタンを約2秒長押しし、メニュー画面を表示させます。
- メニューボタンまたはライン表示ボタンで項目を切り

換えて、「light」を表示させ、モード切換ボタンで選択します。

- メニューボタンまたはライン表示ボタンで項目を切り換えて、「on」か「off」を選び、モード切換ボタンで選択します。
- メニュー画面を終了する時は、シャッターボタンを押してください。

※「on」「off」の設定に関係なく、モード切換ボタンを長押しすると、照明 LED の点灯／消灯を切り換えることができます。

※「off」に設定していると、電源を入れたときに LED ライトは点灯しません。

メニュー: Color



本機は、4つのハイコントラストモードがあり、背景と文字の色を設定で変更することができます。なお、ハイコント

ラストモード(1~4)の内、2、3、4は表示しない「X」を選ぶことができます。

設定方法:

- メニューボタンを約2秒長押しし、メニュー画面を表示させます。
- メニューボタンまたはライン表示ボタンで項目を切り換えて、「color」を表示させ、モード切換ボタンで選択します。
- メニューボタンまたはライン表示ボタンで項目を切り換えて、変更したいハイコントラストモード(1~4)を表示させ、モード切換ボタンで選択します。
- メニューボタンまたはライン表示ボタンで項目を切り換えて、好みの組み合わせを選び、モード切換ボタンを押すと、設定が保存されます。尚、2、3、4については、「X」を選ぶと、そのモードが表示されなくなります。
- シャッターボタンを押すとひとつ前の選択項目に移動ができます。メニュー画面を終了する時は、もう一度シャッターボタンを押してください。

カラーコンビネーションのリスト

- Greyscale (モノクロ)
- Black - White (黒—白)
- Black - Yellow (黒—黄)
- Black - Green (黒—緑)
- Blue - Yellow (青—黄)
- Blue - White (青—白)
- Black - Amber (黒—琥珀)
- Black - Red (黒—赤)
- Black - Purple (黒—紫)
- White - Black (白—黒)
- Yellow - Black (黄—黒)
- Green - Black (緑—黒)
- Yellow - Blue (黄—青)
- White - Blue (白—青)
- Amber - Black (琥珀—黒)
- Red - Black (赤—黒)
- Purple - Black (紫—黒)

メニュー: Reset



全ての設定を、初期設定(工場出荷時の状態)に戻すことができます。

設定方法:

- メニューボタンを約2秒長押しし、メニュー画面を表示させます。
- メニューボタンまたはライン表示ボタンで項目を切り

換えて、「reset」を表示させ、モード切換ボタンで選択します。

- メニューボタンまたはライン表示ボタンで項目を切り換えて、「yes」か「no」を選び、モード切換ボタンで選択します。

「yes」の場合は、全ての設定が初期状態に変更されます。「no」の場合は、設定は変更されません。

- メニュー画面を終了する時は、シャッターボタンを押してください。

11. 仕様

カメラ	フルHD（画像 1920 x 1080）
倍率	約 2.4 倍～約 30 倍
カラーモード	カラー・白黒・白黒反転 （カラー以外は設定で変更可）
液晶	13.3 インチTFTモニタ
外形寸法	36.5 × 24.0 × 4.9 cm
電源	ACアダプタ（12V/3A）、バッテリー
バッテリー	リチウムイオンバッテリー 約4時間充電 約 2.5～3時間連続使用
重量	1995g
奨励使用温度	10℃～35℃

12. 保証とアフターサービス

1. 修理、お取扱い、お手入れなどのご相談アフターサービスについては、お買い上げの販売店または株式会社タイムズコーポレーションのお客様相談室にお申し付けください。
2. 保証内容は、別添付の保証書に準拠します。保証書にお買い上げ日、販売店名が記入されていることをお確かめください。
3. 保証対象は本体のみで、バッテリーなどの消耗品や、ACアダプタなどの付属品は保証対象ではありません。
4. 人工照明の下で本機を使用する場合、画面に縞模様が表示される場合があります。これは照明と本機内蔵カメラの周波数が同期するために起こる現象で、故障ではありません。
5. 保証期間中の液晶モニターの不良画素について、10個以下の不良画素は保証対象ではありません。
6. 修理を依頼される際は、「使用上のご注意」をはじめ、取扱説明書の内容を再度ご確認ください。なお異常のある場合は、必ず本体への電源供給を停止し、本体の電源を切ってから、お買い上げの販売店にまたは

株式会社タイムズコーポレーションのお客様相談室にご連絡ください。

7. 不具合や修理のご連絡をいただく際は、ご住所、お名前、製品名、ご購入日、不具合内容、不具合が発生した際の状況などを、できるだけ詳しくお伝えください。
8. 修理をご依頼いただく際は、本体の電源を切り、製品に保証書を添えてご持参もしくは送付してください。
9. 修理料金は、技術料、部品代、送料、出張料などで構成されています。技術料は故障箇所の診断、修理および部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。部品代は、修理に使用した部品および補助材料代です。送料は、修理品を返送する際などにかかる費用です。出張料は、製品のある場所にスタッフを派遣する場合の費用です。

13. お客様相談室

フリーダイヤル: 0120-886610

対応時間: 平日 9:00~12:00

13:00~17:30

(土曜・日曜・祝日は休み)

製造元: Optelec

輸入販売元: 株式会社 システムギアビジョン

〒665-0051

兵庫県宝塚市高司1-6-11

TEL: 0797-74-2206

FAX: 0797-73-8894

URL: <http://www.sgv.co.jp>

Email: sgv-info@systemgear.com